

総合資格賞

出会い、育つ

—左近山団地における保育園と学童保育の提案—

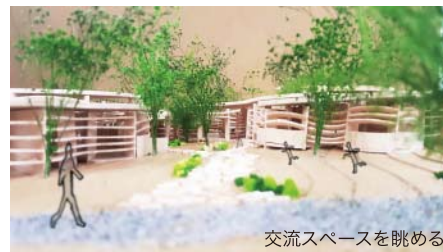
神奈川大学 建築学科
野村 奏実



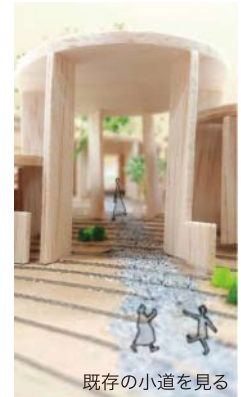
+8000平面図



鳥瞰写真



交流スペースを眺める



既存の小道を見る



立面図



展開断面図

設計主旨 concept

横浜市旭区にある左近山団地は、完成後 48 年経過した団地である。左近山地域は老年人口（65 歳以上）が 44.3% と高齢化が進んでいる。一方で、年少人口の減少や、子どもたちの居場所が少なくなっていることから地域全体の活力が低下してきている。そこで本計画では、保育園を中心とした子どもと若い世代への新たな居場所をつくることで、地域全体の活性化を目指す。計画敷地となる場所は樹木が多く自然があふれた場所であるが、整備がされていないためそこで遊ぶ子どもは少なく、団地の住民がバス停までの行き来のために小道を利用しているだけである。既存の小道を繋ぐ新しい道を作ることで、団地に住む住民と子どもたちが会うことを誘発する。また近隣に地区センターなどが無いため、図書スペースとプレイルームを付随させることで、子どもたちの活動の場を広げるよう計画した。